

西伊豆健育会病院 亀井 悠一郎(医師)

- 功 績** 病院理念実現に向けて「在宅寝たきりゼロ」の講演会を行政と協働して実施し、医師事務作業補助者や研修医教育に積極的に携わり、「職員のやりがい」向上に寄与した功績
- 推 薦 者** 小川 秋美(看護部長)
- 推 薦 理 由** 「在宅寝たきりゼロ」にむけた地域住民向け講演会をはじめ、新しい医師事務作業補助者に対して自らスライドを作成し勉強会を開催するなど、西伊豆地域と病院の更なるレベルアップに大きく貢献した亀井医師を理事長賞に推薦致します。

内 容

亀井医師は平成27年10月から後期研修医として6ヶ月間研修し、平成29年4月より常勤医として勤務しています。これまで数多くの後期研修医の受け入れをしてきましたが、亀井医師が後期研修医から常勤医に結び付いた第1号の先生です。亀井医師の実家は開業しており、かかりつけ医としての心構えが身に付いています。亀井医師は患者さんの訴えを最後までじっくり聴き、患者さんの意見を尊重したアドバイスを心掛け、患者さんから息子の様に慕われています。

今回、亀井医師は、1月24日に地域住民を対象として西伊豆町と協働し、「予防に勝る治療なし」の講演会を実施しました。参加者からは予防の重要性を知ることができて良かったとの声を多く頂き、共催した西伊豆町からも、特定検診や、ワクチン接種の必要性を講演いただき、参加者に理解してもらえて良かったです。これからも協働して住民教育をお願いします。と連絡があり、行政と連携する力が強くなったことを実感しました。

また、当院では、今年1月から医師事務作業補助者を病棟に配置し、入院診療計画書、包括診療計画書を始めとして、医師が作成する書類作成のサポート体制を強化することになりました。準備段階で、亀井医師は今回、医師事務作業補助者となった2名の職員に対し、積極的に書類作成の教育をしてくれました。特に知識が足りなかった主治医意見書の作成については、スライドを使用し、ポイントを絞って説明してくれたため実際の業務に大変役に立ちました。今回、亀井医師の協力もあり、医師事務作業補助者を増員することで、増収と職員の「仕事のやりがい」向上に大きく貢献してくれました。現在、亀井医師は研修医教育にも非常に熱心で、ベテラン医師が抜けた穴を埋めてくれています。職員からの依頼にも快く引き受けてくれて、働きやすい環境作りにも貢献してくれています。